

# 常葉学園だより

本学園・常葉大学・常浜大学・常富士大・常葉学園・常葉高等学校・常葉学園橘高等学校・常葉学園菊川高等学校・常葉大学教育学部附属小学校・常葉大学短期大学部附属こども幼稚園・常葉大学短期大学部附属こども幼稚園・常葉学園静岡リハビリテーション専門学校・常葉リハビリテーション病院

第211号



在りし日の木宮和彦学園長

## 略歴

昭和2年1月24日 茨城県水戸市で木宮泰彦・きとの四男として誕生

## 学歴

昭和 24年 3月 旧制静岡高等学校（現静岡大学） 理科卒業

## 職歴

昭和 24年 4月 常葉学園中学校・高等学校 教諭（昭和38年3月まで）  
昭和 25年 12月 学校法人常葉学園 評議員  
昭和 34年 3月 学校法人常葉学園 理事（平成14年3月まで）  
昭和 38年 4月 常葉学園橘高等学校 副校長（昭和41年3月まで）  
昭和 41年 4月 常葉学園橘中学校・高等学校 校長（昭和44年11月まで）  
昭和 44年 11月 学校法人常葉学園 理事長（平成14年3月まで）  
平成 14年 4月 学校法人常葉学園 名誉理事長・学園長

## 公歴

昭和 61年 7月 参議院議員（平成10年7月まで2期12年）  
平成 2年 2月 環境政務次官（平成2年12月まで）  
平成 8年 6月 参議院商工委員長（平成9年6月まで）  
平成 9年 10月 自由民主党政文部会長（平成10年7月まで）  
平成 11年 5月 文部省学校法人運営調査委員（平成15年4月まで）

## 団体役職歴

昭和 55年 5月 静岡県私学協会 理事（平成12年5月まで）  
平成 12年 4月 日本私立大学協会 理事  
平成 16年 4月 臨済宗妙心寺派大龍山臨済寺 檜家総代  
平成 22年 1月 茶道裏千家淡交会静岡支部 名誉支部長

## 賞

平成 10年 11月 黙二等旭日重光章 受章  
平成 25年 12月 正四位（じょうしき）受章

## 法名

龍徳院殿碩翁彦宏大居士

木宮和彦（きみや・かずひこ）  
名譽理事長・学園長が、平成25年  
12月6日、肺炎のため浜松市内の  
病院で逝去された（享年87歳）。  
和彦先生は、常葉学園の創立者  
である父・泰彦先生の四男として、  
昭和2年に茨城県水戸市で誕生。  
昭和24年に旧制静岡高等学校 理科  
を卒業してすぐに常葉学園中・高  
の教員に奉職。泰彦先生と二人三  
脚で苦難の創設期を乗り越え、常  
葉中・高の発展に貢献された。

昭和41年4月には橘中・高校長、  
昭和44年からは、他界された泰彦  
先生の志を引き継ぎ、理事長に就  
任。以来33年の長きにわたり理事  
長職を務め、強力なリーダーシッ  
プを發揮して常葉学園を幼稚園か  
ら大学までを擁する静岡県最大規  
模の総合学園へと育てあげた。

通夜は12月12日、葬儀は翌13日  
に静岡市葵区慈悲尾（しいのお）  
の平安ホテルでしめやかに執り行  
われた。通夜と葬儀には、県内外  
の政財界、教育界、学園関係者な  
どの一方、昭和61年には参議院  
静岡選挙区に自民党から立候補し  
て初当選。平成10年まで2期12年  
参議院議員を務め、環境政務次官  
参議院商工委員長などの要職を歴  
任した。

式場は、寛仁天皇妃信子様、安倍  
晋三内閣総理大臣、中曾根康弘元内  
閣総理大臣はじめ各界各層から寄  
せられた300余りの供花で埋め尽  
くされたほか、全国各地から400  
通もの弔電が寄せられ、故人の親交  
の幅広さや多くの人々から慕われた  
人望の深さをうかがわせた。

泰彦先生の生家が、臨済宗妙心寺  
派大本山妙心寺の河野太通管  
席し、故人の冥福を祈つた。  
寺派の龍雲寺（浜松市）であり、  
常葉学園でも研修センター「ゼミ」に  
臨済禪を取り入れた人間教育を実  
践しているほか、和彦先生自らも  
臨済寺（静岡市）の檀家総代を務  
めるなど、仏教との関わりが深かつ  
たことから、葬儀では、臨済宗妙  
心寺派大本山妙心寺の河野太通管  
長、臨済寺の阿部宗徹老師（住職）、  
清見寺の一条文昭住職の3氏が導  
師を務めたほか、20人にも及ぶ僧  
侶が葬儀に加わった。

僧侶による読経、導師による焼  
香、故人とゆかりの深かつた知人に  
よる弔辞、遺族・参列者による焼香  
と進み、最後に喪主を務めた明恵夫  
人が参列者に対してお札の言葉を  
述べ、葬儀は滞りなく終了した。

# さようなら木宮和彦学園長先生

▼先生の日常生活は私の知る限り、公私に亘つて正に仕事、仕事に明け暮れる超多忙なものでした。先生のような才能豊かで人間味溢れる才人を現世から失つてしまつたことは、返す返すも残念でなり

島村宣伸  
元文部 農林水産大臣

▼私が、木宮和彦先生とのご縁をいたいたのは、先生が昭和61年参議院選挙に初当選され、旧制静岡高等学校（現静岡大学）の先輩である中曾根康弘元総理が主宰する政策グループ「政策科学研究所」に入会されたことが切っ掛けでした。爾来、今日までご懇懃に願い、公私に亘つて様々な交流を持たせて戴きましたが、貴方は新人として初参加された会合でも堂々とご自分の意見を開陳して周囲を驚かすなど、初対面の時から誠に頼もしい存在を誇つた方でした。

▼先生の日常生活は私の知る限り、公私に亘つて正に仕事、仕事に明け暮れる超多忙なものでした。先生のような才能豊かで人間味溢れる才人を現世から失つてしまつたことは、返す返すも残念でなり

弔辭（内容を抜粋して掲載）



厳粛に執り行われた葬儀

喪主・明恵夫人がお札の言葉を述べる  
右隣には施主を務めた木宮健二理事長

れで、残された最愛の明恵夫人はもとより、木宮家ご一統の皆様、学校法人常葉学園の行く末をしっかりとお見守りください。

**木宮健二** 常葉学園理事長

▼「私学は特色のある教育を模索しなければ生き残れない」というのが学園長の口癖で、美術・音楽・茶道などの文化藝術教育やスポーツなどの部活動にも力を注ぎ、県内における文化・スポーツの振興にも熱心に取り組んでこられました。

▼気さくで茶目っ氣のある人とはなりは、多くの人に親しまれ、信頼されておりました。厳しい言葉の中に深い愛情を込め、我々一人ひとりに対し、親身に寄り添い、絶えず心を碎いておられたその人間味溢れる姿勢とユーモアのある言葉のひとつひとつに、学園長のきめ細やかな配慮と愛情深さを感じずにはいられませんでした。

## お別れの会

年が改まつた平成26年1月10日、常葉学園の主催による「木宮和彦お別れの会」が、ホテルアソシア静岡で開かれた。

▼常葉学園第二の草創期とでもいふべきこの時期に、創立者の生存中から実質的に学校経営に深く関わる、その生涯を常葉学園に捧げた故人の逝去は、学園にとって精神的支柱を失つたといつても過言

ではありません。しかし、いかなる苦難の時であつても、笑顔と明るさを持って我々を叱咤激励くださつた学園長の常葉魂は、我々の胸に引き継がれて宿つております。今この時も、学園長の「頑張れ」という声が耳に蘇つてまいります。

▼常葉学園理事長として、学園長の遺志を継ぎ、安定した学園運営にまい進することをご靈前に誓い申し上げ、弔辭といったします。



遺影を前に献花する参列者



短大部音楽科の学生による心にしみ入る合唱



学園長の写真パネルや書を見つめる参列者

披露され、落ち着いた音楽の調べが静かに会場を包み込んでいた。

さらに、短大部音楽科の学生のフルートアンサンブルによる演奏や合唱隊による合唱、フルートアソシアンサンブルと合唱隊のコラボによ

る「仰げば尊し」学園歌なども



常葉短大の多くの卒業生に囲まれて・平成3年



静岡高校の学生時代



常葉学園大の地鎮祭にて・昭和54年



富士短大第1回入学式にて・平成2年



浜松大の入学試験にて

# 学園長を偲んで

心の炎を  
燃やせ  
そして  
来年下  
手もす  
きもす  
才もす

学園長の書（心の炎を燃やせ）



勲二等旭日重光章受章記念・平成10年



常葉高の卒業生であるピンクレディとともに



常葉中・高の草創期



甲子園で菊川高野球部を応援する・平成19年



橘高校第1回卒業式にて・昭和41年



たちばな幼稚園卒園式にて・平成13年



とこは幼稚園創立20周年記念運動会にて・昭和60年

よ  
り  
か  
く  
さ  
む  
め  
ざ  
す

学園長の書（より高きをめざす）



参議院本会議で代表質問を行う



参議院議員に見事初当選・昭和61年



橋小の児童を国会に案内・平成6年



日本国際青少年音楽祭でこやかに挨拶



連合体育祭開会式で入場行進を見守る・平成2年



研修センターで自ら坐禅を体験する

日々是好日

学園長の書（日々是好日）



## 造形学部巨大絵馬を静岡浅間神社へ奉納

創立者が常葉大学の教員で、授業の合間に縁ある静岡浅間大神宮へ参拝する際、絵馬を奉納して、授業の合間に縁ある静岡浅間大神宮へ参拝する際、絵馬を奉納しました。また、授業の合間に縁ある静岡浅間大神宮へ参拝する際、絵馬を奉納しました。



## 絵馬をバックに

## 厚生労働大臣表彰



11月23日（土）に常葉大学図書館長・経営学部経営学科長・富士常葉大学総合経営学部長の畠隆教授が、職業能力開発行政関係功労者として、厚生労働大臣表彰を受けました。

畠隆教授は、これまでに静岡県雇用対策審議会会長を務めるなど、永年わたり厚生労働行政を推進に貢献してきており、その業績が認められ、11月29日（金）に静岡県で厚生労働大臣から表彰状を授与されました。

## 音楽科第23回定期演奏会



電子オルガン  
第1電子オルガン：  
村松穂香（専攻科音楽専攻1年）  
第2電子オルガン：  
田中千尋（専攻科音楽専攻2年）



合 唱：  
声楽専攻生  
指 挥：  
岩下晶子（本学専任講師）  
ピアノ：  
薩川美和子（本学非常勤講師）



第23回音楽科定期演奏会が12月20日に静岡音楽館A.O.I.で開催されました。音楽学科、専攻科音楽専攻学生にとって、この演奏家は、最も大切な場です。出演者15組は、10月に行われた学内オーディション39組の中から選ばれた学生たちです。今年の演奏会は、電子オルガン2台の演奏による幕開けに続き、ピアノやフルートの独奏・重奏、声楽専攻生による合唱、独唱やアンサンブルとバリエーションに富んだ演奏会になりました。

大学ネットワーク静岡 共同公開講座



## 第1回目の大学ネットワーク静岡 共同公開講座の様子

## 大学収益金の一部を寄付



### 寄付を渡す学友会会长

### 少年少女の更生支援「BBS会」を発足



保護観察中のなど問題を抱える地域の少年少女に対する支援として、兄や姉のような立場で接して成長を支えようとしている。浜松キャンパスの学生が、大学内の組織として県内唯一の「BBS会」を発足させました。

発足メンバーは警察官や教員を志望する3、4年生で11月12日に同キャンパスで開かれた会合では、当面は、保護観察中の少年少女とゲームや料理で交流する「ともだち活動」を取り組みます。

また、地域の小中学校でのあいさつ運動や夜のパトロールなど非行防止活動にも参加。同キャンパスの他の団体や近隣の大学にも協働を呼び掛け、活動の幅を広げる予定です。

会長に就任した竹田和史さん（心身マネジメント学科3年）は、「更生させよう」と難しく考えるのではなく、1人でも多くの子どもと接して仲良くしていきた」と意欲を見せました。



**常葉大  
静岡キャンパス**

## 静岡キャンパス公開講座2013

11月16日（土）～12月14日（土）の毎週土曜日、静岡キャンパス水落校舎において計5回にわたり公開講座が開催されました。

常葉大学静岡キャンバスとしては最初の開催となつた今回の公開講座では、「こどもたちの世界

～わたしたちのかかわり～」というテーマのもと、静岡キャンパス5学部の教員が週替わりでそれぞれの学部の特色を生かした講義を実施しました。

法律問題や子どもとのコミュニケーションや文学の中に描かれる

この健康などの日常生活と深く関わる内容から、マンガ・アニメなどのポップカルチャーなどの中に描かれる子どもの姿といった文化的な内容まで、多彩な内容で行われた講義にお越しいただいた方は熱心に耳を傾けられていきました。



石村佳代子准教授による公開講座の様子



カリキュラムマップ作成の様子

**常葉大  
静岡キャンパス**

## カリキュラム改善講習会

常葉大学では、教育力ある大学づくりを目指し、「カリキュラム改善プロジェクト」によるカリキュラム改善を核として、教育改革・大学改革を行っています。

このプロジェクトの一環として、去る12月14日に高等教育開発的具体的手法の開発・実施・評価を研究している大阪大学の佐藤浩章氏をお招きし、「カリキュラム改善講習会」を開催しました。具体的な先進事例を学び、常葉大学のカリキュラム改善のメソッドを考え、重要な講習会となりました。佐藤先生の講演に真剣に耳を傾け、生き生きと議論を交わす教職員の姿を見て、より教育力ある大学へと進化していく事を確信した1日となりました。



選手たちをサポートする学生たち

**常葉大  
浜松キャンパス**

## 障がい者サポートサークル 「障☆スポSC」活動報告

障がいのある人たちと一緒にスポーツを楽しむイベント「第9回磐田市長杯争奪車椅子ツインバスケットボール大会」、「第58回浜松市障害者スポーツボーッ教室」、「静岡県障害者スポーツ協会」みんなでスポーツ教室」が行われ、本学保健医療学部の学生が在籍する浜松キャンパスの障がい者サポートサークル「障☆スポSC」が大会を支えるボランティアとして活動しました。

全員が参加して楽しむことができるよう

に、スポーツを工夫したり、各種目の補助、競技の準備片づけ、参加者の移動支援などをサポートすることで障がい者スポーツの可能性を探ることができ、また障がいのある方との交流をすることができました。



バトルの様子

**常葉大  
短大部**

## ピブリオバトル in之山文庫

12月17日、図書館プラウジング庫

にて「ピブリオバトル in 之山文庫」が開催されました。ピブリオバトルとは「人を通して本を知る。本を通して人を知る。」をキャッチコピーに日本全国に広がっている書評ゲームです。

この日は4人のバトラーがお気に入りの本の紹介をし、聴衆の投票にて「読んでみたくなつた本」を決定しました。決まりました。



演奏を聴きあう会の様子

**常葉大  
富士キャンパス**

## ふじさん部@ 常葉大学富士キャンパス

12月21日（土）、静岡新聞主催の『ふじさん部』が富士キャンパスにて開催されました。当日は、ふじさん部部員として登録している子どもたちとその保護者がイベントに参加しました。今回のテーマは「富士山の森の秘密を感じよう！」。社会環境学部の山田辰美教授をふじさん博士とし、山田ゼミの学生たちが中心となり子どもたちと触れ合いました。子どもたちは、キャンバス近くの森を散策しながらドングリ拾いなどを行い、集めたドングリとコケ、スコリアと呼ばれている細かい溶岩を使った『苔盆栽』作りに挑戦しました。参加した子どもたちは、ドングリやコケと富士山の水が豊かな森林づくりになつてることを学びました。



▲全体会の様子



▶富士市総合運動公園にて

**常葉大  
短大部**

## 保育科ピアノ演奏を 聴きあう会

保育科では、2年生による「ピアノ演奏を聞きあう会」が開催されました。これまでに練習してきた成果を個々に発表する場として、また音楽をゆつたりと感じ楽しむ場として行われました。200名以上の学生がリレー形式で演奏しましたが、クラシック音楽からポップスまで様々な曲目を自由に演奏し、とても賑やかな演奏会となりました。今後、学生一人一人が幼児教育の現場で、幼い子どもたちに音楽に触れる場を与えていくことになります。この機会に、さらに保育技術向上の必要性を感じることができた会となりました。



## 系統別講座 保育・医療看護

1月17日、二年生保育コースの生徒たちが、常葉大学短期大学部の体育館で系統別講座を受けてきました。講師は遠藤知里先生、テーマは「動いて遊ぶ、見て遊ぶ、遊びの伝承を考える」です。生徒たちは剣玉や羽子板、童歌、「だるまさんころん」など様々な遊びを通して日本の文化伝承について考えました。また同日、二年生の医療コースの生徒たちも系統別講座を受けるために、常葉学園静岡リハビリテーション専門学校を訪れました。内田全城先生の実技をまじえての体験授業を受けて、生徒たちはストレッチとは何かがわかつてきました。

### 系統別講座 保育・医療看護



保育：だるまさんが綱引きした



医療看護：ストレッチの学習

### 常葉 中・高

▲ダンス発表会  
「人間っていいな」▼ダンス発表会  
「ドレミファーランド」

1月24日、もくせい会館にて2年生の保育コースのダンス発表会がありました。ここで披露したダンスは、保育士を目指す生徒たちが小さい子どもでも踊れるよう工夫して作ったダンスです。生徒たちはこの発表会のために冬休み前から衣装や振り付けを考え、練習を繰り返しました。曲選びや衣装まで全て生徒たちの力でしなければならないので、苦労をしましたがグループの仲間と協力して進めていきました。本番では先輩や後輩も見学する中で、緊張しながらも声の大きさや体を大きく使つた表現を心掛け、華やかで楽しい発表会となりました。

### 橋 中・高



会場のオレンジホールにて

### 常葉橋 一貫成人式、開催!!



中1駿府匠宿にて

**大**学生の頃、新潟県中越地震が発生しました。余震が続く危険な状況下で消防士が被災地に入り懸命に活動する姿を見て、自分もこの様な仕事に就きたいと思い消防士を志すようになりました。東京消防庁では、東京都内全域で発生した大規模な災害や特異な災害に出場して、部隊を統率する支援部隊として活動しています。所属にいる時は、ポンプ車の隊員、機関員として災害に出場し、消火活動や救助活動、救急活動に従事していました。

この仕事の魅力は、人命救助に携われることだと思います。自



## がんばる卒業生

東京消防庁勤務  
武智 祐太さん  
常葉学園橋高校  
2003年度卒



12月6日、校外学習として、1年生が駿府匠宿もの作り体験と広野海岸公園でのレクリエーション、2年生が登呂遺跡と静岡科学館の見学、3年生が興津から比本陣公園までの散策に出かけました。和染、陶芸、竹細工とそれぞれが希望した工芸の制作、火おこしなどの弥生時代の生活体験、薩埵峠からの美しい富士山の風景や宿場町のたたずまいを肌で感じることなどを通じて、互いの親睦を深めるとともに静岡の伝統工芸や史跡に対する関心を高める研修となりました。

## 中学校外学習！

分の仕事内容が直接人の命につながっているため、責任が重く、時に精神的につらい現場もありますが、そこに立ち向かうことにやりがいを感じています。消防という仕事は24時間勤務なので、同じ釜の飯を食べながら、仲間と切磋琢磨し、勤務できることも魅力の一つだと思います。

高校時代の思い出は、野球部での思い出です。甲子園に出場することはできませんでしたが、悔しい思いも含めてとてもいい経験をさせてもらったと思います。「人生一生が勝負」という当時の小林監督の言葉がとても印象的で、どんな時でも驕ることなく、腐ることなく努力することを教えて頂きました。多くの友人に出会い、野球部で経験したことは全ていい思い出です。

これから消防士を目指そうという人へ。消防という仕事はよく「3K」という言葉で表現されます。「きつい、汚い、危険」という意味だそうです。ただ、その先には、やりがいと達成感があります。ぜひ、目指してみてください。

在校生に一言。学生時代の経験は失敗も含め、振り返ればいい思い出になります。いろいろなことにチャレンジすることが大切だと思います。人生一度の学生生活を楽しんでください。

## 高校2年生 沖縄修学旅行

## 中・高修学旅行と 研修旅行

## 異業種研究



橘  
中・高



カメハメハ大王像の前にて



モンキーポッドの前にて

菊川  
中・高



中3修学旅行



ヨーロッパ  
美術研修旅行

## 2年生の実習前 オリエンテーション

先日、本校2年生を対象に浜松大学ビジネスデザイン学部長谷川真知子教授を講師にお招きし、接遇・マナーに関する講座を行いました。本校では、「尊敬され、信頼される理学療法士の育成」を教育理念として取り上げ、資質面の強化も図りながら学生一人一人の人間性を高めていきたいと思っています。講座で長谷川先生から学んだことをぜひ実習で活かしてほしいと願っています。



マナー講座の様子

静岡  
リハ専



真剣に講演を聴講する学生たち

静岡  
リハ専

マナー講座の様子

12月17日～20日までの3泊4日、2年2組～7組の生徒たちが沖縄へ修学旅行に行つてきました。クラス別研修では平和学習としてひめゆりの塔やガマ（洞窟）を見学し、戦争が残した傷跡に触れ、戦争の悲惨さと平和の大切さを実感しました。また、美ら海水族館、島でのビーチ散策など、美しい海を見て沖縄の自然にも触れ、首里城や琉球村、おきなわワールドでは沖縄の独特な歴史文化や芸能を学びました。

今回の修学旅行で沖縄という土地を様々な角度から知ることができ、数多くの貴重な体験をすることができました。

12月19日から25日までの一週間、ハワイのホノルルへ英語科主催の海外研修を行つてきました。有名な映画の「ジュラシックパーク」が撮影されたクアロア牧場で乗馬体験をしたり、日立のCMの「気になる樹」としておなじみのモンキーポッドという樹を見ました。また、エマラルドグリーンにきらめくワイキキの海や、素晴らしい夕日、日本では見たことがなかった二重の虹にもとても感動しました。

ホームステイ先の家族と過ごしたクリスマスは、日本とは違う一日中ワクワクしており、素敵なプレゼントもたくさんありました。並んでいて、楽しい思い出ができました。このように思い出深いホームステイは2泊3日という短さにも関わらず、お別れは涙でいっぱいでした。

中高合同での研修だったのですが、同じ学年の友達だけではなく、中学生や他学年の人たちとも仲良くなることができ、とても有意義な一週間となりました。



あつあつ手作りサーティアンダギー



瀬底島散策



11月から12月にかけて、中学3年生と高校2年生がそれぞれ修学旅行や研修旅行に出かけました。

11月5日～8日は、中学3年生が九州へ修学旅行に行つてきました。太宰府天満宮、ハウステンボス、長崎市内研修、原爆資料館での平和学習、阿蘇山、熊本城を巡り、思い出深い4日間を過ごせました。

12月15日～21日に高校普通科2年生がグアム修学旅行、美術・デザイン科2年生希望者がヨーロッパ美術研修旅行へ。グアム修学旅行では、マリンスポーツや現地高校生との交流等、クラスごとのプログラムを満喫し、ヨーロッパ美術研修旅行では、ルーヴル美術館等、オランダ・パリの美術館を巡り、有名な作品鑑賞を堪能しました。

海外での経験を通して、多くの学びを得、成長につなげる事ができました。

11月から12月にかけて、中学3年生と高校2年生がそれぞれ修学旅行や研修旅行に出かけました。

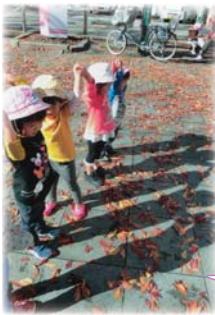
11月5日～8日は、中学3年生が九州へ修学旅行に行つてきました。太宰府天満宮、ハウステンボス、長崎市内研修、原爆資料館での平和学習、阿蘇山、熊本城を巡り、思い出深い4日間を過ごせました。太宰府天満宮は、休憩場所や、障害者トイレの場所の下調べなど健常者では考えられない配慮が必要であることなどの苦労話もありました。その後、学生は教室にもどり、感想文の作成を行いました。2・3年生も、障害者の目線でものを見、考えるということを少しほは理解できましたものと思われます。

## 研修旅行

平成26年1月20日（月）に本校2F講義室にて、2・3年生（127名）が「青いいから旅行社」の代表の長谷川浩平・優子夫妻の講演を聴講しました。その体験談では、障害者の難病である脊髄小脳変性症を発症し、誤診などもあり、寝たきりの状態から苦労を重ね障害者のための旅行会社「青いいから旅行社」を立ち上げました。その体験談では、障害者のツアーアイデアは、休憩場所や、障害者トイレの場所の下調べなど健常者では考えられない配慮が必要であることなどの苦労話もありました。その後、学生は教室にもどり、感想文の作成を行いました。2・3年生も、障害者の目線でものを見、考えるということを少しほは理解できましたものと思われます。

## どこはインフォメーション

常葉 大	▶一般入試(後期日程)	出願 2/17~3/5 試験 3/16	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス	
	▶センター試験利用入試(後期日程)	出願2/17~3/5		
	▶特別入試(社会人II期・帰国生II期・ 外国人留学生II期)	出願 2/17~3/5 試験 3/16		
	▶ふゆのこどもむら	2/8(土)10:00~12:00		常葉大学 浜松キャンパス 真和体育館 冬は運動して暖かくなろう!
	▶春のオープンキャンパス	3/23(日)10:00~		常葉大学 富士キャンパス
短大 部	▶オープンキャンパス	3/22 13:00~17:00	常葉大学短期大学部	施設見学、寮見学、個別相談、音楽科実技レッスン
	▶第4回音楽科ウインド・オーケストラ定期演奏会	2/6 18:30開演	静岡音楽館AOI	
	▶音楽科専攻別演奏会	2/13	静岡市清水文化会館マリナート	
	▶モスクワセミナー	2/15~20	常葉大学短期大学部	
	▶セミナーコンサート	2/19 17:30開演	セミナーコンサートはモスクワ国立音楽院学生1名(ピアノ)と本学学生とのアンサンブル他、個人レッスンにおいて担当教授に推薦された受講生によるコンサート	
橘中	▶第45回音楽科卒業演奏会	2/26 18:30開演		
	▶第43回専攻科音楽専攻修了演奏会	2/27 18:30開演		
	▶橘中学校 小学4、5年生対象 学校説明会	3/15 14時~	本校オレンジホール	学校紹介・施設見学・個別相談
	▶年中・年少児対象 学校説明会	2/24(月)13:00~14:40	常葉大学教育学部附属橘小学校	説明会と同時にお子様対象 「お楽しみ体験教室」もあります







青葉公園にて  
落葉あそび、かげあそびをしたよ！

保育  
サービス  
センター

12月24日クリスマスイヴの日！  
「サンタさんくるかな？」と朝から楽しみにしていました。組さんがキャンドルサーキュレーションで、白いおひげのサンタさん登場!! 子ども達は自分が点灯! びっくりしていました。でも笑顔のサンタさんにみんな手もおしそうつまづいてうれしそうでした。握手もして元気にお元気になりました。「サンタさんまたきてね♪」と元気で大喜びでした。





異年齢でお正月遊び!!



カブラに夢中・・・

みかんの足湯  
きもちいいよ～！



どのみかんが甘いかな～？

## 年中 親子遠足

さわやかな秋空の下、年中親子遠足で、庵原のみかん農園にみかん狩りに出掛けました。みかん農園は、景色の良い静かな山にあり、のんびり楽しむことができました。この農園のみかんの木は子どもでも採りやすい低木でどのみかんが美味しそうか親子で相談しながら探っていました。

さっそくみかんを味見してみると…とりたてのみかんの味は甘くてとっても美味しいかったです！！みかん狩りの後は、近くの庵原球技場サブグランドでお弁当を食べました。

食後には、みかんの皮投げゲームをしたり、おやつ交換をしたり笑顔いっぱいの1日になりました。



たのしい  
ようちえん



## 年長 お茶ごっこ

毎回、子どもたちが楽しんでいるお茶ごっこ。講師に伝城宗輝先生をお招きして、礼儀作法、立ち居振る舞い、お茶葉子の頂き方、お抹茶の点て方を教わっています。子どもたちは、「静」の活動にちょっと緊張している様子…。千利休の百の教えの一つ、「その道にいらんと思ふ心こそ、我が身ながらの、師匠なりけれ。」の言葉も覚え、気持ちも引き締まります。

今回は、女の子がお客様

役になって、男の子が点てたお抹茶を頂きました。「おいしい!!」と言う子もいれば、「苦い味がするね～!!」と子どもの表情もそれぞれです。次回は最終回!!お家の人の招いて、お茶を点てます。楽しみだね!!

## 橋高校女子サッカー部 全国大会ベスト16！

【第22回全日  
本高等学校女子  
サッカー選手権  
大会】が1月11  
日(土)16日に静岡  
県磐田市で開催  
され、橋高校女  
子サッカー部はマ  
チス16進出すこ  
とができました。



女子サッカー部集合写真

菊川  
中・高

全国の舞台へ  
進出

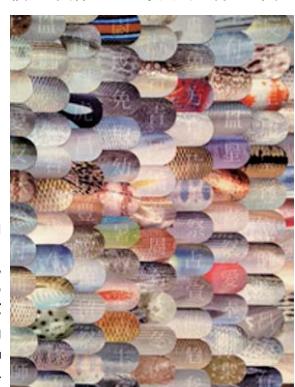
12月22日、全国高校駅伝大会が西京極陸上競技場を発着点として行われ、本校陸上部女子駅伝チームが出場しました。大会に際して廊下も明るくなり、見る生徒も楽しそうでした。2つ目は服装・頭髪・階段の右側通行・登下校の交通ルールをチェックし表で示したことです。チェック項目が守られたクラスのところにシール貼り、どのクラスがしっかりと守っているか競い、自主的に高め合うことを目的としました。呼びかけの声が増えたため、表が多くのシールで埋まり、楽しくマナーを守ることが出来ました。これを機会にこれからも意識を持ち続けていきます。(常葉高校生徒会より)



全国高校駅伝、ゴールまであと少し



4年ぶり6度目の優勝、全国大会へ



田中さんの作品「魚」



公開授業の様子1

員が本校に集い、授業について共に学び合いました。提案授業後の分科会では、常葉大学の先生方会見をしていただきました。常葉大学の先生方には、講師(シンガーソングライター・こんのひとみ氏)の創作絵本の朗読など、参加者に大きな感動を与えました。



公開授業の様子2



提案授業の様子



英語分科会の様子

橋小

第26回  
私学初等教育  
研究会

昨年の11月30日、静岡

県の私学小学校4校の教

員が本校に集い、授業

について共に学び合いまし

た。提案授業後の分科会

では、常葉大学の先生方

を助言者としてお招き

し、更なる授業力向上に

向けてのよきアドバイス

をいただきました。また、

引き続き行われた講演で

は、講師(シンガーソン

グライター・こんのひと

み氏)の創作絵本の朗読

など、参加者に大きな感動

な歌などを歌ってもら

いました。

また、常葉大学の先生方

が、各自の専門分野

で、授業を行いました。

この授業は、各校の教

員が、各自の専門分野

で、授業を行いました。

この授業は、各校の教

員が、各自の専門分野

で、授業を行いました。

この授業は、各校の教

員が、各自の専門分野

で、授業を行いました。

常葉中

中学合唱  
コンクール



迫力ある全学年合唱

12月20日、静岡音楽館A O Iにて中学合唱コンクールが行われました。初めて利用する本格的な会場の雰囲気に圧倒されながらも、今までの練習の成果を出し、「さきろう」という意気込みが伝わってきました。結果は金賞3年2組、銀賞1年1組、銅賞2年2組でした。指揮者賞は1年2組岡田杏さん、伴奏者賞は3年1組石原瞳さんでした。今回の合唱コンクールでまたクラスの団結力が深まり、いい思い出ができました。コンクール後には3年2組小野百音さんが独唱を披露してくれました。高い声でも歌唱力があつて素晴らしく、クリスマスの気分がいつもそ



グランドフィナーレの光景

常葉  
中・高  
週間

マナーアップ

投票結果(右から)  
第1位、第2位、第3位ポスター

第30回オーケストラ  
学習発表会(H25.12/6)

● 清水マリナート大ホール

初めての演奏披露の1年生から、小学校生活最後の演奏となつた6年生まで、日頃のオーケストラ学習の成果を発表しました。グランドフィナーレでは、第30回開催を記念した特別企画、6年オーケストラに卒業生希望者が参加してのオーケストラ演奏が行われました。演奏に合わせ、1年生から5年生、本校マザーコーラスが加わり、「ビリーブ」「児童会の歌」学園歌を合唱しました。



第30回オーケストラ学習発表会の光景

内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員					合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教育職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員	
学校												
常葉学園本部												
国際言語文化研究科	2	3					5					74
初等教育実践研究科	19	7					26	8	1			9
健康科学研究科	13						13			6		6
環境防災研究科	0						0					
初等教育課程	206	137	124	127			594					
生涯学習科	118	96	63	66			343	55	26	77	8	166
心理教育学科	87	89	66	71			313					
外国語 英米語学科	99	96	110	131			436	21	11	46	1	79
学部 グローバル・学科	56	55	61	65			237					
造形学部 造形学科	91	76	89	96			352	11	6	39	4	60
法医学部 法律学科	206						206	15	6	8		29
保健科 看護学科	75						75	26	4	9		39
学部 静岡理学療法学科	70						70					
経営 學部 経営学科(兵松)	140						140	12	4	9	2	27
経営 學部 経営学科(富士)	104						104	8	3	10	2	23
小計	244						244	20	7	19	4	50
健康栄養学科	103						103					
こども健康学科	53						53					
デュース 心身マネジメント学科	114						114	38	6	26	6	76
学部 健康栄養学科	24						24					
健康柔道整復学科	32						32					
保健医療 理学療法学科	39						39					
学部 作業療法学科	41						41					26
社会環境学部 社会環境学科	80						80	8	3	8	2	21
保健学部 保育学科	101						101	4	3	10		17
留学生別科	7						7					
合計	1,880	559	513	556			3,508	215	75	262	26	578
大学院 経営学研究科	3	13					16					
健康科学研究科	-	13					13					3
ビジネス バイオ理学	-	48	92	69			209	18	6	12	5	41
健康プロ デュース 心身マネジメント学科	75	90	105				270					
健康科学研究科	-	66	61	60			187					
小計	471	497	444				1,421	70	16	89	12	187
浜松 大学												
日本語日本文学科	50	42					92	7	1	24	2	34
英語英文科	45	45					90	7	2	18	2	29
音楽科	215	208					423	21	10	58	1	90
音楽科	39	38					77	9	1	69	3	82
小計	349	333					682	44	14	169	8	235
常葉大学短期大学部												
国語国文専攻	16	6					22					
専攻科 保育専攻	14	12					26					
音楽専攻	18	19					37					
小計	48	37					85					
合計	397	370					767	44	14	169	8	235
常葉静岡リハビリテーション専門学校												
理学療法学科	72	53	33				158	9	4	30	1	44
普通科	169	228	255				652	35	4	27	1	67
中学校	53	44	43				140	10	1	13	2	26
合計	222	272	298				792	45	5	40	3	93
橋												
英数科	47	56	32				135					
普通科	331	234	211				776	49	4	55	5	113
音楽科	-	14	14				14					
小計	378	290	257				925	49	4	55	5	113
中学校	71	54	89				214	14	1	9	5	29
合計	449	344	346				1,139	63	5	64	10	142
碧川												
普通科	232	264	288				804	52	5	37	3	97
美・テ科	44	43	43				130					
小計	276	327	331				934	52	5	37	3	97
中学校	66	57	53				176	14	1	7		22
合計	342	384	384				1,110	66	6	44	3	119
橋小学校	52	46	47	50	35	58	288	26	1	18	2	47
こども幼稚園	13	74	79	78			244	12	1	5		18
たちはな幼稚園	14	74	78	75			241	12	1	5		18
常葉リハビリテーション病院							103					
総合計	3,376	2,937	2,562	1,597	35	58	10,567	600	292	787	146	1,825

※1 こども幼稚園…満3歳児定員15名、3歳児定員75名、たちはな幼稚園…満3歳児定員14名、3歳児定員72名